

令和元年度第1回佐倉市健やかまちづくり推進委員会会議要録

令和元年8月21日（水）

健康管理センター2階 中会議室

13:30～15:00

<出席者>

天本安一委員・秤屋尚生委員・国府雅子委員・山浦晶委員・西口元委員・辻村匡紀委員・渡辺幸恵委員・小林裕委員・鵜崎金次委員・東野正明委員・小川美津子委員・宮内珠代委員

<事務局>

織田泰暢健康こども部長、細井薫健康増進課長、池澤優子副主幹（成人保健班長）、豊福啓子副主幹（母子保健班長）、辻口美佐枝副主幹（総務企画班長）、高橋直樹副主幹（健診班長）、寺本真也主査（予防接種班長）、梶加代子副主幹（西部地域班長）、福井幸恵副主幹（南部地域班長）、福田幸子主査（成人保健班）、片野園子主査（成人保健班）、吉山博美主査（西部地域班）、領家玲子主査補（西部地域班）、新井田真希子主査補（南部地域班）、和田浩仁主任主事（総務企画班）、江原拓斗主事（総務企画班）

<傍聴人>

なし

1. 開会・部長挨拶・会長挨拶

開会后、健康こども部長、会長よりあいさつをしました。

2. 新規委員紹介

千葉県印旛保健所の人事異動により、国府雅子様が新規委嘱となりました。

3. 傍聴規定および会議録の作成について

佐倉市情報公開条例第28条の規定に基づき、公正かつ円滑な議事運営を確保する観点から、傍聴規程について事務局が説明しました。また、会議録については要約型で作成の上、署名後、公開する旨を事務局が説明しました。

以後の会議の進行は、会長が議長となりました。

4. 議事・説明

(1) 健康増進計画「健康さくら21（第2次）」の進捗状況について

(資料2)

①概要の説明

事務局が次の事項を説明しました。

- ア. 平成30年度の評価結果より、各事業は概ね順調に進捗していること。
- イ. 平成26年度から平成30年度の5か年分の評価については、目標に向けて順調に進行している。
- ウ. 改善を要するとされた項目は、前年度（平成29年度）の6項目から3項目に減少しており、改善傾向がみられる。

②第Ⅱ章 健やか親子づくりについて（4分野）の説明

事務局が、以下のとおり、各分野の進捗状況及び今後の取り組みを説明しました。

【分野】

- ・Ⅱ－1 妊娠・出産・周産期
- ・Ⅱ－2 健康管理
- ・Ⅱ－3 育児
- ・Ⅱ－4 思春期

【内容】

- ア. 重点的に取り組んだ内容
- イ. 取り組みの現状
- ウ. 今後の取り組み内容

<意見、質問なし>

③第Ⅲ章 健康寿命の延伸・健康格差の縮小（7分野）の説明

事務局が、以下のとおり、各分野の進捗状況及び今後の取り組みを説明しました。

【分野】

- ・Ⅲ－1 生活習慣病
- ・Ⅲ－2 栄養・食生活
- ・Ⅲ－3 身体活動・運動
- ・Ⅲ－4 ころろ
- ・Ⅲ－5 飲酒
- ・Ⅲ－6 喫煙
- ・Ⅲ－7 歯と口腔

【内容】

- ア. 重点的に取り組んだ内容

イ. 取り組みの現状

ウ. 今後の取り組み内容

<意見、質問なし>

(2) 運動習慣作りの取り組みについて

事務局が、今後の佐倉市の健康づくりに関する取り組みに関連して、運動できる場所の情報を一元化した、ヘルスアップマップの案について説明しました。

<質疑応答>

(委員) ヘルスアップマップに城址公園を入れたほうが良いのではないかと。現状では、散歩で利用する人のみであり、有効活用できていないのではないかと。

(事務局) 検討していきたい。

(委員) ヘルスアップマップの地図に載っている番号が見つけにくい。番号の色分けや順番を見直したほうが良いのではないかと。

(事務局) 見やすいマップになるように検討していきたい。

(委員) 上座公園ではプールに汚れが目立ち、遊具にも劣化が見られるなど安心して子供を連れていくことができない。いつ頃に直していただけるのか。手入れや掃除も入念に行っていただきたい。

(事務局) 公園については、責任を持って担当部署に相談し、取り組んでいきたいと考えている。遊具に関する対応についても検討し、子どもが安全に遊べる環境を整えていきたい。

(委員) 周知方法については、回覧板で周知を行うことも効果的ではないかと。

(委員) テニスの壁当てについては、記載されている場所以外にもあるため、ヘルスアップマップに追加して頂きたい。

(事務局) 編集上の都合もあるが、検討していきたい。

(委員) 周知方法に関してだが、広報はあまり見られていないのではないかと。地域新聞やケーブルテレビにおいても周知したほうが良いのではないかと。

(事務局) 検討していきたい。

(委員) 運動において、きっかけ作りと継続が非常に重要であると考えている。これらを実現するためには、グループで活動することが効果的であると考えている。

(事務局) きっかけ作りと継続性の重要性は認識しており、さらに取り組んでいきたい。

(3) 企業との連携協定について

事務局が現在進めている、岩渕薬品株式会社と中外製薬株式会社の連携協定について説明しました。

<質疑応答>

(委員) 医薬品会社との連携協定との話だが、医薬品の開発につながっていくのか。

(事務局) 市レベルでは、医薬品の開発までは難しい。民間企業が持つノウハウをポピュレーションアプローチにつなげたり、医療の専門的な知識を保健師の活動支援などにもつなげていきたいと考えている。

(委員) 佐倉市において、市が持つ個人情報を利用して企業と連携していくことを考えているのか。

(事務局) 他市においては、実施しようとしているところもあるようだが、佐倉市では、まだそのような段階には至っていない。

(委員) 中小企業における従業員の健康づくりが日本全国の課題となっている。どのように対応していくべきと考えるか。

(事務局) 中小企業との連携といった具体的な取り組みには至っていないが、中小企業における課題は認識しているので検討していきたい。

(4) その他(今後のスケジュールについて)

事務局が、今後の委員会のスケジュールについて説明しました。

議事録として相違ないことを確認しました。

令和 年 月 日

議事録署名人

議事録署名人
